

令和8年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	○：対応 △：一部対応
金沢	1	(仮称)金沢区民文化センター整備事業の推進	1 基本構想等を踏まえた区民文化センター整備(工事) 2 工事期間中における区民文化センター利活用のイメージ発信	にぎわいスポーツ文化局	△
金沢	2	横浜逗子線の整備促進(六浦駅西口周辺地区の道路状況の改善)	横浜逗子線における事業区間の拡充(六浦駅西口周辺地区)に向けた調査検討	道路局	—
金沢	3	金沢シーサイドライン幸浦駅への歩行環境の改善	誰もが安全で快適に移動ができるよう歩道から駅舎への歩行者アクセスの改善に向けたエレベーターの設置検討	道路局	○
金沢	4	小柴自然公園の整備(第2期整備以降)	1 先進事例を踏まえてインクルーシブ公園運用の在り方を検討するための予算措置 2 第2期整備以降の全面開園に向けた整備促進及び予算措置	みどり環境局	○
金沢	5	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園における敷地境界部及び庭園部の整備	1 名勝としての景観維持及び敷地境界部、がけ地の安全性を確保するための園庭整備、樹木の剪定・伐採 2 敷地境界部の土留め・ブロック塀に関する継続的なモニタリング 3 主屋跡を活用した方策の検討に向けた委託	教育委員会事務局	△
金沢	6	緊急時情報一斉伝達システム更新	緊急時情報一斉伝達システムの通信手段を電話回線からインターネット回線へ変更	総務局	△
金沢	7	LINKAI横浜金沢エリアの防犯・安全対策への支援制度の新設・拡充	地域工業会等を対象とした「ものづくり魅力向上助成金」について 1 「工業団地内の夜間照明の設置等」に関する助成区分を新設 2 照明設置に向けた調査費や電気料金を助成対象に加えるなどの制度拡充	経済局	○

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名		金沢区		区政推進課	
				TEL	788-7729
共通区		-			
		継続年数		6年	
提案種別					
予算関連					
番号	項 目				
1	(仮称)金沢区民文化センター整備事業の推進				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>1 区内には長浜ホールや公会堂など区民の文化活動の場が整備されているものの、区民文化センターは未整備である。</p> <p>2 広聴や各分野別計画策定時等の意見募集等においても、区民からの文化施設整備の要望は高く、また各文化団体からの要望書等を受けている。</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム <input checked="" type="checkbox"/> 9 その他 (R1区内の文化活動団体へのヒアリング、R4市民意見募集)</p>					
◇区民からの具体的な要望					
<p>・主に単一団体の展示で利用する中規模のギャラリー、主に個人・少人数の練習に利用する小規模の音楽練習スペース、主に単一団体の練習で利用する中規模の音楽練習スペースの必要性が高い。</p> <p>・令和2年9月、金沢区における区民文化センター整備に関する要望書（全金沢区選出県議会市会議員、全金沢区連合町内会長、横浜金沢文化協会の連名）を受理。</p>					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。					
<p>・「横浜市都市計画マスターープラン金沢区プラン『金沢区まちづくり方針』（平成30年3月改定）」では、金沢八景駅周辺を金沢区心部における主要エリアとして位置付け、活力と魅力あるまちづくりを進める、としている。</p> <p>・令和元年度には、区内の文化活動の現状及び文化施設機能のニーズ等の調査を実施し、調査結果を踏まえ、区内に整備すべき機能及び整備候補地等について検討を行った。</p> <p>・「金沢区心部まちづくり構想（令和2年12月策定）」では、まちづくり方策のひとつとして「金沢区の玄関口である金沢文庫駅と金沢八景駅の顔づくり」を掲げ、その中の一つに「歴史的・文化的な要素を踏まえた、展示・ギャラリースペース、人が集まる空間の形成や演出の誘導。金沢八景駅東口駅前においては、『建築物等のデザインガイドライン』を尊重した整備」を挙げている。</p> <p>・令和2年度及び3年度には、基礎調査等を実施（局）。</p> <p>・令和4年度には、「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会（市長の附属機関）」から基本構想についての答申を横浜市にいただき、それを踏まえ「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想」を令和5年1月に策定した。</p>					
◇提案内容・概算額等					
<p>「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想」を踏まえ、令和5年度に実施した建物等の基本設計、令和6～7年度に実施している建物等の実施設計を踏まえた施工、開館に伴うその他業務を着実に進めていく必要があります。</p> <p>(1)基本構想等を踏まえた区民文化センター整備（工事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計を踏まえた施工費 <p>(2)工事期間中における区民文化センター利活用のイメージ発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中の仮囲い等を活用し、施設利用が想定される団体等を通じてGREEN×EXPO 2027をテーマにした作品等のプレ展示等を行う事で、区民へのGREEN×EXPO 2027の認知度向上や施設の利活用イメージを発信し、施設利用をPRしていく（委託費概算額■■■円：期間中5回 (B0パネル×20枚/回 (1回あたり■■■円) × 5で■■■円 (協会×2、区民カメラマン、近隣学校等を想定) 、施工（貼付け設置は委託費■■■円を想定) 					
◇参考：区執行体制上の課題					
現行の体制で対応					
◇所管局					
所管局課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課				

◆局回答内容

にぎわいスポーツ文化局		文化振興課	
	TEL	671-3714	

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>工事費の予算を計上します。引き続き、金沢区と連携し、整備に向けた調整を進めます。工事中の仮囲いを活用した区民文化センター利活用のイメージ発信については、工事業者との調整を行い、効果的なPRができるよう連携していきます。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局	金沢区	区政推進課
		TEL	788-7729

共通区

-

継続年数

7年以上

提案種別	
予算関連	
番号	項 目
2	横浜逗子線の整備促進(六浦駅西口周辺地区の道路状況の改善)

◇地域の課題、基礎データ等

- ・横浜逗子線は、金沢区内陸部の南北を連絡する幹線道路として重要な役割を果たし、環状4号線及び国道16号の渋滞緩和、並びに生活道路に流入する通過交通の転換による子供の移動経路の交通安全対策のためにも早期整備が望まれています。
- ・そのうち、事業未着手区間においては、六浦駅西口周辺も含めた交通改善のため、都市計画道路の整備が必要となります。なお、六浦駅西口前の道路は狭く、タクシー乗り場やバス停、歩道も無い状況です。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 デジタルプラットフォーム 9 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

- ・現在、環状4号線の西六浦交差点から京浜急行六浦駅に至る道路は歩車道のガードレールもなく、歩行者の通行が大変危険であるため、六浦駅西口周辺の道路整備を進めて欲しい。
- ・侍従橋から南側の区間についても早期に事業化して欲しい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- ・都市計画マスターplan・金沢区プラン
南北方向の幹線道路として、横浜逗子線の整備を進めます。
- ・地域からの要望を受け、関係課に働きかける等調整を行ってきました。

◇提案内容・概算額等

横浜逗子線における事業区間の拡充（六浦駅西口周辺地区）に向けた調査検討

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局企画課
------	--------

◆局回答内容

道路局	企画課	
	TEL	671-2777(企画課)

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>未着手の都市計画道路については、現在、整備財源となる国費が十分に確保できない状態が続いているなど課題があるため、事業化の目途は立っていません。</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局	金沢区	区政推進課
		TEL	788-7729
共通区	-		

継続年数	4年
------	----

提案種別	項目
予算関連	
番号	項 目
3	金沢シーサイドライン幸浦駅への歩行環境の改善

◇地域の課題、基礎データ等

- ・金沢シーサイドラインの幸浦駅において、道路から駅舎までの歩行者アクセスは、階段及び金沢緑地の園路を兼ねたスロープとなっています。
- ・並木エリアは、多くの中高層住宅地で形成され、高齢化が進んでいます。また、大規模な共同住宅の更新により、子育て世代の居住が見込まれます
- ・令和3年3月には、市営バスの路線変更がありました。（294系統から321系統へ変更）
- ・金沢シーサイドラインは、将来にわたり地域での大事な公共交通手段となるため、幸浦駅の歩行環境の改善、アクセス性の向上が求められています。

■ 1 日常の窓口対応等	■ 2 市民からの提案等	□ 3 地区担当制	□ 4 地域懇談会等
□ 5 区民アンケート	■ 6 区民要望	■ 7 関係団体からの要望	
□ 8 デジタルプラットフォーム	□ 9 その他 ()		

◇区民からの具体的な要望

- ・道路から駅舎までの歩行者アクセスの改善のため、エレベーター設置をできる限り早期に対応してほしい。
- ・高齢化の進展等により、今後ますますエレベーター設置の必要性が高まる。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- ・地区担当などを通じて地域のニーズについて把握

歩行環境の改善について
・誰もが安全で快適に移動ができるよう歩道から駅舎への歩行者アクセスの改善に向けたエレベーターの設置検討を進めていただくとともに、整備に向けた必要な予算措置をお願いします。
・検討や計画過程において、地域等との調整も図りながら進めていただきたい。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局	所管局課	道路局企画課、施設課
------	------	------------

◆局回答内容

道路局	企画課、施設課	
	TEL	671-2777（企画課） 671-2731（施設課）

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和7年度から幸浦駅のエレベーター設置工事に着手予定であり、令和8年度は道路台帳作成のための費用を計上します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名		金沢区	区政推進課 こども家庭支援課 高齢・障害支援課
TEL		788-7729	

共通区	-
継続年数	7年以上

提案種別	項目
予算関連	

番号	項目
4	小柴自然公園の整備(第2期整備以降)

◇地域の課題、基礎データ等

小柴自然公園は令和5年9月に市内初のインクルーシブ遊具広場を含む第1期エリアが全面公開されました。
所在地：横浜市金沢区長浜116番2
土地面積：約55.8ha（うち、1期エリアは約12.5ha）
事業予定：平成26年～令和14年度
1期エリア公開後、インクルーシブ遊具広場、ソフトボールやグランドゴルフを楽しめる多目的広場を中心に利用されていますが、以下のような課題が明らかになっています。
1期エリア：地域ニーズや課題（休憩スペースが無い、雨風や日差しを遮るところが少ない、インクルーシブ遊具広場の運用等）への対応
2期、3期エリア：タンクの埋め戻しや土壤汚染対策を含めた早期公園整備及び全面開園

■ 1 日常の窓口対応等	□ 2 市民からの提案等	□ 3 地区担当制	□ 4 地域懇談会等
■ 5 区民アンケート	■ 6 区民要望	■ 7 関係団体からの要望	
□ 8 デジタルプラットフォーム	□ 9 その他 ()		

◇区民からの具体的な要望

- 1期エリアの課題に対する対応（レストハウスの整備、暑さ対策、インクルーシブ遊具広場の効果的な運用等）
- 早期の公園整備および2期・3期エリアへの地域ニーズ反映（インクルーシブな視点を踏まえた整備等）
- インクルーシブ遊具広場において、健常者と障害者が一緒に遊びにくい
- 自然環境・緑の保全 等

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

米軍施設及び跡地利用に関する地元組織等への情報提供及び地域ニーズのとりまとめ
公園整備に関する地域への情報提供、地域と関係局の連絡調整

◇提案内容・概算額等

インクルーシブ遊具広場を、子育て世代や障害者団体等を含む市民がより利用しやすい施設としていくため、先進事例（砧公園等）を踏まえたインクルーシブ公園らしい、公園運用の在り方を検討するための予算措置をお願いします（運用方策検討・委託概算費：■■■円）
また、第2期整備以降の全面開園に向けた整備促進について、引き続き令和14年度の全面公開に向けて地域ニーズや課題を反映させながら公園整備事業を進めていただくとともに、必要な予算措置をお願いします。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	みどり環境局公園緑地事業課
------	---------------

◆局回答内容

みどり環境局	公園緑地事業課	
	TEL	671-4611

対応の有無	対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>地域の意見・要望を踏まえつつ、公園運用のあり方検討を含め、区役所と密に連携しながら整備を進めてまいります。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	教育委員会事務局	金沢区	区政推進課	
		共通区	TEL	788-7729

提案種別	継続年数	6年
------	------	----

番号	項 目
5	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園における敷地境界部及び庭園部の整備

◇地域の課題、基礎データ等

市指定名勝旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園では、敷地の外周部の高木化した樹木が課題であり、令和元年度には敷地境界部の倒木により隣家に損害をもたらしています。今後、同様の被害を発生させないために、敷地周辺、特に敷地境界部の安全確保が急務となっています。

一般公開している庭園部では関係団体（地元NPO団体）による管理を行っていますが、年々、樹木が高木・老木化し、通常管理の範囲では対応できなくなっています。今後も名勝としての景観を維持し、市民に安全に利用いただくためにも、園庭内の高木・老木の伐採、剪定が必要となっています。

また、平成25年10月に発生した火災によって焼失した主屋の跡地について、具体的な活用方法が定まっておらず、関係団体による一般公開において、庭園内ガイドの際に主屋が無いことで来園者や新規ボランティア募集への効果的な魅力発信ができないことから主屋跡を活用した方策の検討・実施の要望があります。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 デジタルプラットフォーム 9 その他（敷地周辺の住民からの要望）

◇区民からの具体的な要望

敷地周辺の住民から、敷地境界部の安全性の確保のため、樹木の伐採の整備を要望されています。また、地元住民を含む関係団体から、名勝としての景観を維持するため、園庭内の高木・老木の伐採、剪定を要望されています。

更に関係団体がより魅力的な発信に取り組めるよう、主屋跡を活用した方策の検討・実施を要望されています。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

【金沢区運営方針】まちの魅力づくり～多様な主体等と連携した魅力あるまちづくりの実現～（令和5年度）

平成18年4月 地元ボランティアによる運営団体との協働事業として、定期開園を開始

平成19年度 園庭の安全性に対する調査を実施

平成20年度 19年度の調査をもとに崖の整備工事の地質・測量調査を実施

平成22年度 崖工事、敷地外周部樹木伐採工事を実施

平成25年度 フェンス設置、樹木伐採等の園庭整備を実施

平成26年度 旧川合玉堂別邸(園庭緑地)の今後の活用策に関する検討を実施

令和2年8月 旧川合玉堂別邸（二松庵）庭園の管理運営に係る方針（教育委員会事務局、金沢区）

◇提案内容・概算額等

- 名勝としての景観維持及び敷地境界部、がけ地の安全性を確保するための園庭整備、樹木の剪定・伐採（■■■千円）
- 敷地境界部の土留め・ブロック塀に関する継続的なモニタリング
- 主屋跡を活用した方策の検討に向けた委託（■■■千円）

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	教育委員会事務局生涯学習文化財課
------	------------------

◆局回答内容

教育委員会事務局	生涯学習文化財課	
	TEL	671-3284

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 名勝としての景観維持及び敷地境界部、がけ地の安全性を確保するための園庭整備、樹木の剪定・伐採（■■■千円） 敷地境界部の土留め・ブロック塀に関する継続的なモニタリング 主屋跡を活用した方策の検討に向けた委託（■■■千円）
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名		金沢区	総務課
TEL		788-7706	

提案種別	継続年数
予算関連	新規

番号	項目
6	緊急時情報一斉伝達システム更新

◇地域の課題、基礎データ等
<ul style="list-style-type: none"> 金沢区は土砂災害警戒区域が多く、大雨等の気象情報や避難所開設情報等を区民の方に迅速に伝達する必要があります。 金沢区は約170の自治会町内会があり、災害時等に区から緊急情報を個別に電話すると、必要な情報提供が遅れ、被害が発生する可能性があります。そのため、現在は電話回線を通じた当該システムの活用により、区から一斉に情報発信できる仕組みとしています。 伝達件数：登録件数 R6 8回（訓練4回）：自治会159/163、公的施設（公立学校・ケアプラザ・地区センター等）60/60 R5 6回（訓練4回） R4 8回（訓練6回）
◇地域ニーズ等の収集手段
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム <input type="checkbox"/> 9 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望
発災時、電話回線では繋がらない可能性があるため、インターネット回線かつ普及しているアプリでの運用に変更をしてもらいたい。
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

災害等発生時に、区と自治会町内会長等と、一斉かつ双方方向に情報受伝達が可能な電話回線を活用したシステムを利用し、災害事業概要情報や安否情報等を迅速に伝達・収集しています。
◇提案内容・概算額等

現行システムは18区中16区という多くの区で活用しているシステムであり、予算が確保されています。しかしながら、上記記載の現行システムでは発災時において電話回線の通話制限により情報を伝達できないリスクが高くなるだけでなく、気象警報時において緊急時の対応行動を促すべきところ、通話内容を最初から最後まで聞かせることで避難行動を遅らしてしまう可能性があります。また文字ではなく音声のみの情報伝達のため、正確な情報の受伝達ができない可能性があります。
そこで、インターネット回線かつ普及しているLINEアプリ等での運用に変更し、いつでもまた何処にいても「文字」によって情報の受伝達ができるよう本システムを変更します。

現行のシステムでは発災時において電話回線の通話制限により情報を伝達できないリスクが高くなるだけでなく、気象警報時において緊急時の対応行動を促すべきところ、通話内容を最初から最後まで聞かせることで避難行動を遅らしてしまう可能性があります。また文字ではなく音声のみの情報伝達のため、正確な情報の受伝達ができない可能性があります。
そこで、インターネット回線かつ普及しているLINEアプリ等での運用に変更し、いつでもまた何処にいても「文字」によって情報の受伝達ができるよう本システムを変更します。

◇参考：区執行体制上の課題
現行の体制で対応

◇所管局	
所管局課	総務局緊急対策課、総務局地域防災課

◆局回答内容

総務局	緊急対策課、地域防災課	
	TEL	緊急対策課：671-3458 地域防災課：671-2011

対応の有無	一部対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>「多様な避難生活を支援するシステム」については、今後仕様を詰めていきますので、情報伝達手段が組み込めるかも併せて検討していきます。</p> <p>なお、インターネットを活用した双方向の情報伝達手段であれば、既存のメーリングリストや電子申請・届出システムを併用することで実現できる場合もありますので、区においても引き続き検討をお願いします。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	経済局	金沢区		区政推進課	
		TEL	788-7726		

共通区 -

新規

提案種別

予算・制度関連

番号	項目
7	LINKAI横浜金沢エリアの防犯・安全対策への支援制度の新設・拡充

◇地域の課題、基礎データ等

○金沢区内に所在するLINKAI横浜金沢地域は、横浜市による「根岸湾埋立事業」や六大事業の一つである「金沢地先埋立事業」により造成された市内随一大規模産業団地で、1,300を超える企業・事業所が集積し、35,000人以上の方々が働いています。区ではこのエリアをまちを構成する1つの地域と捉え、局と連携した取組や地域の魅力発信を行っています。

○本エリアは住工分離をコンセプトに造成されたこともあります。住居や商店等はほぼ存在せず、夜間の安全性に課題があります。市が行っている地域の安全性確保のための防犯対策は住宅地や商店街を対象としたものであり、現状産業団地を対象とした防犯対策メイインの補助等制度はありません。

○中小企業が多く集まるエリアであることから、企業独自での取組にも限界がある状況です。

○実際にエリア内で強盗被害等も発生しており、地域の防犯に対する危機感は年々高まっています。

◇地域ニーズ等の収集手段

- | | | | |
|------------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | □ 2 市民からの提案等 | ■ 3 地区担当制 | □ 4 地域懇談会等 |
| □ 5 区民アンケート | □ 6 区民要望 | ■ 7 関係団体からの要望 | |
| □ 8 デジタルプラットフォーム | □ 9 その他 () | | |

◇区民からの具体的な要望

- ・夜間が非常に暗く、歩くのに不安を感じる。交替制勤務があつたり朝の始業時間が早い企業もあるため、通勤時に不安がある。灯りを増やす対応をしてほしい。また、既に独自設置したものについても、更新・維持管理が課題になっています。行政からの支援が欲しい。
- ・エリアが広いため、設置の検討にあたり、優先的に設置する場所や設置状況の調査を行いたい。
- ・従来はほとんど人の来ない地域であったが、一般客も増える中、強盗等の被害も近年増えている。安全対策に対して行政からも支援をしてほしい。
- ・人材確保が困難な状況の中、産業団地が暗くて不安を感じる、というイメージからエリアでの就職をためらう方もいる。明るい産業団地を目指すためにも、課題は切実である。
- ・横浜市工業会連合会等を通じ、例年予算要望も出ている状況である。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- ・要望について適宜関係局と共有
- ・地域振興課にて既存の補助金事業等での対応が可能か検討（地域防犯灯維持管理費補助金等）

◇提案内容・概算額等

- ・産業団地が活用できる防犯・安全対策の支援制度の新設・拡充
 - 防犯灯の設置・維持管理に関する制度の整備
 - 電気代や防犯灯設置に向けた調査費についても補助対象に拡大

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	経済局ものづくり支援課
------	-------------

◆局回答内容

経済局	ものづくり支援課	
	TEL	671-3490

対応の有無	対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>ものづくり魅力向上助成金に、「工業団地内の夜間照明の設置等」に関する助成区分を新設するとともに、助成対象を拡大します。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>